

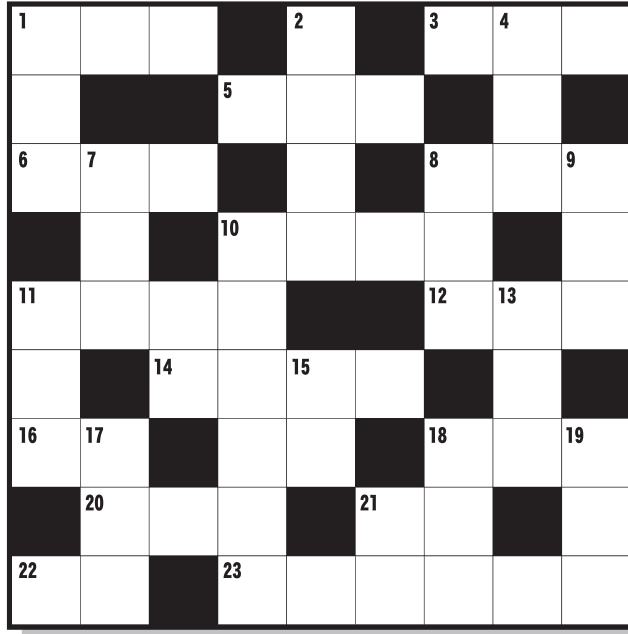


CROSSWORD



クロスワードパズル応募要項

- 応募方法：必要なワードを全て記入の上、「専用はがき」若しくは記入枠のコピーを郵送にてお送りください。
- 応募資格：制限等はありません。
- 応募〆切：平成23年12月31日（消印有効）
- 賞品：応募された正解者の中から抽選で賞品（万円分のクオカード）を差し上げます。
- 発表：当選者は賞品発送を持って代えさせていただきます。
- 送付先：〒105-0003 東京都港区西新橋一丁目六番十号（社）日本橋梁建設協会「虹橋」編集係



皆さんがよく御存知の「橋」のクロスワードパズルです。頭を柔らかくして挑戦してください！

ヨコのカギ

- 上段に自動車、下段に電車が走っているレインボーブリッジのような構造をこう呼びます。…〇〇〇デッキ
- 軸引張り材および軸圧縮材のみを組み合わせ全体として荷重に抵抗させる構造で、横から見た時に三角形が基本構造に見えます。…〇〇〇橋
- 部材と部材をつなげる箇所に使う添接板のことです。…スプ〇〇〇プレート
- 金属の切断面をこれで削ってなめらかに仕上げます。…〇〇〇
- 橋の架設工法で中間を支えずに先端を次々と伸ばしていく架設工法です。…〇〇〇レハー架設工法
- これを何百トン何千トンと鉄鋼メーカーから買ってきて橋の形に加工します。…〇〇〇〇
- 連続桁橋の変形で曲げモーメント、軸力、せん断力が同時に働く構造の橋でドイツ語です。同じ名称の種類もあります。…〇〇〇〇橋
- 鋼の橋はこれを施すことで腐食が進行することを防止し、同時に周りの景色に溶け込ませることができます。…〇〇〇〇
- 山口県にある錦帯橋は石造橋脚をもつ〇〇〇〇〇〇の橋です。
- 鋼材を溶接する時や切断する時にこれを使います。…〇〇溶接、〇〇切断
- 施工者の技術力を設計段階から引き出すために設計〇〇〇が行われて構造が決定されることがあります。先日、私の職場の有志でゴルフ〇〇〇をやりました。
- 橋などない原野を車で走るレースです。有名なものがタカール〇〇〇
- 橋に降った雨水をここに集めて逃がします。…排水〇〇
- 箱桁の中や鋼床版の下面に取り付ける補剛材です。…〇〇
- 高力ボルトを締め付ける時に用いる工具です。…〇〇〇〇〇〇

タテのカギ

- 箱桁の内部に取り付けて箱の形状を保持させます。指輪に使う高価な宝石と同じです。…〇〇〇〇フラム
- 外面塗装をしないで、表面に安定さびを発生させることで腐食しないようになっています。…〇〇〇〇〇〇性橋梁
- 二車線の道路の真ん中にセンター〇〇〇が引いてあります。
- 正鉄筋または負鉄筋を取り囲み、これに直角または直角に近い角度で配置した鉄筋で腹鉄筋ともいいます。…〇〇〇〇ラップ
- 土木を離れた頭で考えると映画〇〇〇、ロック〇〇〇
- 鉄道を建設する時にカーブのところにはこれがついています。有名な哲学者の名前と同じです。…〇〇〇〇
- ポーリングをして調査します。化石が出土されることもあります。…〇〇〇〇
- 主な原料は石灰です。橋脚、床版に使われることが多いです。…〇〇〇〇〇〇〇
- 下路アーチ橋の一種でアーチ桁及びそれをつなぐ吊り材で構成されている橋です。…〇〇〇〇〇〇橋
- 土木工学の基本となる数学用語です。「60」のこれは2と3と5です。…〇〇〇〇〇〇
- あなたの職場ではないとは思いますがどうでしょう。…〇〇〇〇ハラ
- 橋梁では一般的に床版のこと、横文字でこう言います。…〇〇〇〇
- 針がねを切る時に使います。…〇〇〇〇

《前号の回答》

ロ	コ	ウ	タ	タ	ラ	タ	リ	オ
セ		ウ	ワ		ハ	コ	ア	
コ	フ	オ	ー	ス	ー	マ	イ	ル
ビ		ー		ト	バ	デ	オ	ワ
ア	キ	タ	ビ	ー	ー	イ	イ	シ
ミ	ヨ	ー	ギ	ン		ソ	ニ	ン
ナ	ブル	ツ	ク	リ	ン	ホ	ト	
ト	オ	ー	ク	ラ	ン	ド	ン	ン
ア	キ	ナ	ダ		キ	ン	タイ	

【編集後記】

この度の東日本大震災で被災された皆様やそのご家族の方々には、心からお見舞い申し上げますとともに皆様の安全と一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。「虹橋」編集中の22年3月大震災が東日本を襲いました。それから約3カ月が経過した現在、被災地の皆様の復興に向けたパワーが、日に日に強くなって伝わってきます。阪神淡路大震災の前後で「人」の防災に対する考え方、「ものづくり」の基準が大きく変わったように、この度の震災もその契機となり、そして震災を乗り越えて更に「人」も「もの」も強くなって行くと思います。本誌も東日本大震災の特集記事を急遽組入れましたが、また復興に関する記事を書けることはできませんでしたが、しかし、今後はますます復興に向けたパワーが強くなり、次号「虹橋」では多くの復興記事を掲載できると期待しております。最後に誌面をかりて本誌の発行にご協力頂いた皆様に深く感謝申し上げます。（虹橋編集W/G）